

五、大會の内容

1、司會者開會の辭

吉 塚 謙 吉

一昨年吾筑後農民組合と全農小倉支部が合同したのが、農民職線統一の第一歩であつて結成大會を同年十月四日小倉市記念館で開催し、昨年第二回を筑後部でやる筈であつたが、十月二十四日行橋町京都座にて開催し、本日第三回を吾が筑後部にて決行することとなつた。本年の植付け季に於ける大旱魃は全九州の農民を四苦八苦の状態にして損害實に一億七千萬圓に及び福岡縣下のみにても一千七百萬圓の損害であると新聞紙に發表して居る。加ふるに九月十八日京阪地方を襲つた大風水害は遂に臨時議會開催迄溜ぎつめたが岡田内閣には何等の期待をすべきものはない。現在の行詰つた農村、旱害に困憊せる

農村の狀態に對する議會の對策には期待出来ない。吾々の窮狀打開は吾々の自力更生にある、吾々の自力更生は自體で組合を造り、自體の組織を持つことである。適確なる認識を以て大會を意義あらしめよ。

2、議長選舉(司會者一任)

議長 野 口 陽 彦

3、議長挨拶

4、副議長の選舉(議長一任)

副議長 京 築 畑 口 專 正  
副 廣 後 原 森 藏

5、大會書記長並書記任命(議長一任)

書記長 吉 塚 謙 吉  
書記 岡 竹 豊 次 郎